



大館市の未来を創る会 ふもと幸子通信

第4号 2022年10月発行



誰もがいつまでも安心して暮らせるまちをつくる

皆さま、ふもと幸子でございます。日頃ご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

私のこれまでの活動をお知らせする「ふもと幸子通信」第4号をお届けいたします。ご高覧のほどよろしくお願いたします。

2019年、39年ぶりに東京から、愛するふるさと大館市にUターンして3年が経ちました。私は長岡城跡(比内町扇田)で生まれ育ちました。戦国時代この地を治めた武将の浅利氏の出城があったところです。この歴史ある長岡城跡を「比内ヒルズ」と名づけて、これまでさまざまな活動をしてまいりました。

性差や年齢、障がいのあるなしに関係なく、誰もがいつまでも安心して暮らせるまちをつくる、共生社会をつくるということが、私の願いです。

東京で働いていたときは、「日経ウーマン」という働く女性向けの月刊誌の編集長をしていましたので、その当時は、女性がいきいきと活躍する社会をつくるのが私の目標でした。しかし、障がい者を家族に持ち、「障がい者の家族」という当事者になってから、障がいのある方がいつまでも

尊厳を持ち安心して暮らせる社会をつくるということも私の目標となりました。社会的に弱い立場にある障がいのある方が安心して暮らせる社会は、誰もが心安らかに暮らせる社会だからです。

のびのびと子育てができるまち、若者に雇用を提供できるまち、女性が育児や介護で仕事をやめずに働き続けられるまち、高齢者がいつまでも安心して暮らせるまち、農業、商工業、6次化産業…。この地ならではの産業でいつまでも栄えるまち、そういうまちをつくるために自分なりに貢献していきたいと思っています。

ありがたいことに3年間でたくさんのお役を皆さまから頂戴いたしました。心より感謝申し上げます。皆さまご期待の表れと思っております。そのご期待の応えられるように、今後とも尽力してまいります。



比内ヒルズにて

ふもと幸子 プロフィール

秋田県大館市(旧比内町)生まれ。大館鳳鳴高校卒業(32期)。筑波大学卒業。法政大学大学院経営学研究科修了。日経ウーマン編集長、日経BP社執行役員、内閣府や文部科学省、林野庁の有識者委員等を経て、2019年にUターン。現在、(一社)敬友代表理事として障がい者就労継続支援事業所「比内ヒルズ ふもとの家」「カフェふもと」を運営。農福連携で「比内ヒルズのいぶりがっこ」をつくりネットで販売するなど6次化事業も推進。社会福祉士としてデイサービス「よりあいたっこ森ガーデン」にて高齢者支援事業に従事。東証上場企業ユーピーアール(株)社外取締役でもある。『イマドキ女性管理職の働き方』『地方を変える女性たち』(以上日経BP)他著書多数。家族は夫、母、独立した子ども2人に孫が2人。

現在の肩書・及び活動(順不同)

一般社団法人敬友代表理事

障がい者就労継続支援事業所「比内ヒルズ ふもとの家」、共生カフェ「カフェふもと」、「比内ヒルズおとなの学び舎」(高齢者デジタル支援)、単身高齢者の見守り事業

(株)なが岡取締役

デイサービス「よりあいたっこ森ガーデン」、「訪問看護ステーション はる」

(株)でんろく取締役

旧麓火薬店(明治40年創業)、火薬・実包販売、新舗装材「SUGI ROAD」事業

筑波大学校友会理事、秋田県障害者施策推進審議会委員、秋田県手をつなぐ育成会副会長、秋田県立比内支援学校後援会理事、秋田県立大館鳳鳴高校鳳鳴会理事、男女共同参画あきたF・F推進員、大館市手をつなぐ育成会会長、大館市立扇田小学校同窓会会長、大館商工会議所女性会副会長、大館市障害者施策推進協議会委員、大館市生涯学習連携協議会委員、大館市地球温暖化対策実行計画検討協議会委員、比内町芸術文化協会副会長、扇田病院を守る会事務局長

共生社会づくりのためにさまざまな活動をしています

誰もがいつまでも安心して暮らせるまちをつくる、性差や年齢、障がいのあるなし関係なくすべての人の尊厳が守られ、いきいきと活躍できる共生社会をつくるというのが私の願いです。そのために、比内ヒルズを拠点にさまざまな活動をしてまいりました。

2019年には、バリアフリーの共生カフェ「比内ヒルズカフェふもと」をオープンしました。平日のランチタイムに、おいしい手打ち十割そばやデザートを提供しています。

2020年には、障がい者就労継続支援事業所「比内ヒルズふもとの家」を開設。そこで働く障がいのある方と認定農業者との農福連携で、種から育てた大根で、地域に継承された伝統的なつくり方でいぶりがっこをつくっています。「比内ヒルズのいぶりがっこ」は、農水省の地理的表示(GI)保護制度の基準を満たした真正品です。当地では、JAあきた北とれたて旬菜館などで販売していますが、全国にネット販売もしております。おかげさまで「こだわりAKITAセレクトショップ」で2021年年間売上第一位となりました。

2021年には、突如起こった大館市立扇田病院無床診療所化方針に反対するため結成された「扇田病院を守る会」事務局長として、署名活動などを展開しました。社会福祉士として、デーサービス「よりあいたっこ森ガーデン」の運営にも従事し、高齢者支援をしておりますが、高齢化率4割と、日本トップクラスの高齢化がすすむこのまちに、地域包括ケアシステムの中核として扇田病院はなくてはならない存在です。今後も地域医療を守るために市民の皆さまとともに活動してまいります。

2022年には、「比内ヒルズ おとなの学び舎」をスタート、65歳以上のシニア層対象にスマホ教室を開設しました。スマートフォンは今後のデジタル社会に暮らすためになくならないツールです。そのご支援をするため、「スマホ・タブレットマスター認定証」も取得いたしました。「スマホ先生」としての活動も始めております。

今後とも、「誰もがいつまでも安心して暮らせるまち」をつくるために尽力してまいります。ご支援のほどよろしくお願いたします。



生まれ育った長岡城跡を比内ヒルズと名づけて共生社会づくりの拠点に。



「比内ヒルズ おとなの学び舎」では、スマホ教室開催で高齢者のデジタル支援。



大根畑にて。農福連携でいぶりがっこづくり。ネット販売で6次化も推進する。



3年ぶりに開催されたきりたんぼまつりにも参加。



地域医療を守るために「扇田病院を守る会」を結成。

ふもと辛子登壇情報

あなたを変える出会いがここにある

女性の仕事と暮らし ～素敵なライフキャリアを考える

開催日 2022年11月27日(日)
 時間 10:00-12:00(開場9:30)
 場所 御成座(大館市御成町1-11-22)
 料金 前売券1,500円、当日券2,000円 全席自由
 定員 100名
 問い合わせ: ゆい企画 / 電話 090-8266-0490

皆さまはどんなまちにしたいですか?
 皆さまの思いを教えてくださいませ。



☎ 090-3805-6685
 ✉ fumosachi@gmail.com
 大館市比内町扇田字長岡 45 番地